

なかしべつ



第52回女性部通常総会後、研修会の模様

なかしべつ4月号

もくじ

CONTENTS

●女性部通常総会.....	2	●畑作関連	8
● IDOL	3	● J A 中標津酪農ヘルパー利用組合より	9
● 組合長雑感	4	● 海外視察研修報告 # 0 3 最終回	10
● 平成17年度の酪農畜産関連対策.....	5	● 理事会の経過報告・組合動静	11
● 地区懇談会	6	● 退職者・新人紹介	12~13
● 普及の窓	7	● 掲示板	14~15

早春の施肥管理

第52回女性部通常総会

J A 中標津女性部の第52回通常総会が3月23日に農協大会議室にて開催されました。

時代や人に合わせ、自らが率先して 運営する新しい組織づくりを目指して！

開会にあたり井口部長の挨拶のあと、J A 中標津・高橋勝義組合長、J A 中標津青年部・鷺見健部長のご祝辞をいただき、総会出席

者76人、委任状44人のもと、武佐地区・小沼直子さん、中標津地区・竹村二三枝さんが議長に選出され、議事が進められました。

について、全て原案通り承認され、北根室地区農業改良普及センター・小室義信次長の万歳三唱で閉会いたしました。

始感心してうなずく声が聞かれておりました。薬を使わないで、健康でいられるのが一番良いのですが、いざという時のため、

そして安心して使えるよう、この機会に再確認できた、実りある研修会となりました。

議事進行の中で、新年度事業に係わる支部活動費など予算に係わる質疑が一部あったものの、平成16年度事業報告・収支決算、平成17年度事業計画・収支予算案、会費賦課徴収方法、規約の一部改正

総会終了後は、女性部研修会として、北海道厚生連配置薬部配置課主任薬剤師・佐川誠氏をお招きし、「知って得する薬の使い方：ナドナド」と題した、「薬に関するお話を伺いました。『薬』に類するものについても、医薬品・医薬部外品・化粧品・健康食品など種類はさまざまあります。それらの簡単な区別方法、副作用との組み合わせ、のみ合わせ、また、のみ方、使い方、保管方法などをわかりやすく教えていただきました。

参加した部員からは、知らずに間違っていたこともいろいろあったようで、終

改選（役員体制）から2年目となる今年度、女性部活動が恒例から見直しへと取り組み方が少しずつ変化してきています。自分らしく・女性らしく、時代や人に合わせた、自分達で率先して運営する新しい組織を目指し、今年の女性部活動が展開されることでしょう。

女性が笑顔でいられること。それが家庭の、地域の活性化に一番の近道です！



アイドル IDOL



元気もりもり、食欲もりもり 食べ過ぎてお腹をこわさないでね

瀧ヶ平 羽玖くん

たきがひら はく くん
2004年4月14日生
瀧ヶ平訓史・慶子さん夫妻の長男
として生まれる

雪の下の草木がうずうずし始めた今月の人気者は、第2俣落地区・瀧ヶ平訓史さん宅長男・羽玖くんです。

今月で1歳になり、ちまたで「ミニ義明」と言われるほど(笑)おじいちゃん似の羽玖くんは、ようやく一人歩きも始め、CDや電話をいたずらするなど、機械系に興味がある様子。最近は、意思表示の現れなの

か怒りっぽくなりながらも、頭をぶつけようと、顔をぶつけようとへっちららで、全然泣かないのだそう。日中は、相思相愛だという良子ばあちゃん毎日遊んでいてほとんど家にはいないのだとか。そんな羽玖く



んをママの慶子さんが心配していたのは、食べ過ぎて困ること。好き嫌いはほとんどせず、お腹一杯感覚を知らないかのようにとにかく良く食べ、ママ達がお腹の膨れ具合をみて無理矢理やめさせるほどののだとか。(笑) さてそんな、羽玖くんのこれからについて、パパとママに尋ねると、お互い遠慮しながらも「人に対してきちんと挨拶できる人になって欲しい」と、答えてくれました。

家族みんなの期待を受け、パパとママに大きな羽をもらった羽玖くん。これからも大きく大きく羽ばたいてね!

春の陽ざしも日一日と暖

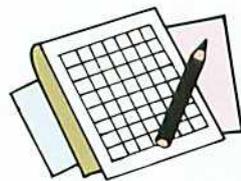
かく、残雪も少なく春耕期が近づいている感があります。組合員の皆様に於かれましては、益々ご盛栄のこととご推察申し上げます。

さて、先ほど決定しました17年度の補給金単価及び関連対策についてでありましたが、運動当初は、あまり焦点もなく低調な空気がありました。しかし、財源不足の表面化、脱脂粉乳の在庫の解消など、農水省の考え方も一歩も退く気配もなく膠着状態で最後まで引きずる事となりました。

特に限度数量については、210万トンの堅持を求め、生産現場に不安を与えることなく17年度も2万トンの対策、消費拡大対策をする旨の同意を持って望んでいる姿勢を示しましたが、5万トンの減の205万トンの決定となり、変わってチーズ対策が盛り込まれました。今後の課題

として受け止めております。

加工原料乳生産者補給金単価については10円40銭となり、12銭引き下げとなりました。ここ数年の変動率方式になって算出する中で、個体販売の高騰、配合飼料



代表理事組合長
高橋 勝義

の動きなどを含めた結果であり、予想の範囲でありました。焦点となりました肉用子牛生産者補給金でありましたが、乳用雄子牛は12万9千円から11万円に大きく引き下げられました。

経過につきましては、現

地に入って調査が行われ、実際には労賃などが規模拡大にともない減少しているなど、統計上からも、大きな隙間があるとの見解が示され、九州の議員先生方からも、是正する必要があるとの同調の意見が強く、見直すことが議論としてあり

ました。

北海道として、乳雄子牛が大半でありまして、急激な下げは今後のホルスタインの資源にも大きな影響を与える。よって隙間については3年程度かけて、見直すべきと主張しましたが、1万9千円引き下げとの決定となりました。

酪畜政策の経緯と農協の動き

予想以上の引き下げという結果に驚いていますが、今後市場の動き、主産地の十勝、北見の状況を注視しながら、影響が大きく受けないよう、注意を払っていかねければと重く受け止めております。

その他については、ほぼ継続されましたが、今回の運動で思うことは、国勢レベルの選挙が無いこと、農業議員が少なくなっている力不足、他国からの圧力に

独自の姿勢が弱いなど、私だけの思いでしょうか。今後はさらに厳しいことが予想されることから、運動の展開を含めて農業団体としての対応も再構築が必要との感があります。

また、3月末は、農協の決算時期であります。計画で示した数字以上のものを報告が出来ればと頑張っているところですが、さらに定年退職を迎える職員、一身上の理由で退職するものも含め9人が去り、新しく8人がJA准職員として採用予定であります。

激動するJAにあつて、さらなる取り組みを17年度以降に向けて計画策定を詰めている所であり、組合員皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。3月の乳価交渉や4月の動きについてのコメントとさせていただきます。

(3月28日記す)

平成17年度加工原料乳生産者補給金単価 並びに限度数量などについて

平成17年度畜産物価格関連対策の概要(主なもの)

- 1 環境対策(約128億円)**
(1) 1/2補助付きリース事業の継続
(2) たい肥の活用促進への支援拡充
(3) 加工原料乳価格が一定の基準価格を下回った場合に、当該価格低下額の一定割合につき、加工原料乳の生産者に対し補てん金を交付する。
(4) ゆとりある酪農経営の実現を図るため、酪農ヘルパー要員の確保、養成、病気事故に際しての酪農ヘルパー利用の円滑化のための互助制度に対する助成を行うとともに、酪農ヘルパーの利用拡大のため、酪農経営に対し、拡大した利用日数に応じた助成金を交付する。
- 2 生乳・乳製品の需給安定対策(約158億円)**
(1) チーズなど需要の伸びが見込まれる乳製品の生産拡大支援
(2) チーズ、液状乳製品など需要の伸びが見込まれる乳製品の生産拡大を促進するため、これらの乳製品向け生乳の供給を拡大する生産者に奨励金を交付する。
(3) 全国レベルで生産者団体が行う需給調整、とも補償による余剰生乳の効率的な処理などに対し助成する。
- 3 自給飼料生産の対策(約97億円)**
(1) 土地利用型の酪農への支援の継続
土地利用型の酪農経営を支援するため、対象牛1頭あたりの飼料作物作付け面積に応じた奨励金を交付する。
- 4 乳用牛対策(約11億円)**
(1) 優良種雄牛の生産の推進と改良集団への支援の継続
調整交配の推進及び体型データの收拾を通じた優良種雄牛の生産、改良集団が行う飼養管理技術向上のための情報分析・提供などに対し助成する。

加工原料乳生産者補給金価格は

平成16年度 10.52円/kg

平成17年度 10.40円/kg

限度数量は

平成16年度 210万t

平成17年度 205万t

平成17年度指定食肉の安定価格などについては

指定肉用子牛の保証基準価格乳用種

平成16年度 129千円

平成17年度 110千円

平成17年度指定食肉の安定価格などについては
指定肉用子牛の保証基準価格乳用種
平成16年度 129千円
平成17年度 110千円

平成17年度指定食肉の安定価格などについては
指定肉用子牛の保証基準価格乳用種
平成16年度 129千円
平成17年度 110千円

平成17年度指定食肉の安定価格などについては
指定肉用子牛の保証基準価格乳用種
平成16年度 129千円
平成17年度 110千円

平成17年度指定食肉の安定価格などについては
指定肉用子牛の保証基準価格乳用種
平成16年度 129千円
平成17年度 110千円

地区懇談会

当初見込みを上回る決算見通しをお伝えすることができました

3月の決算時期を迎えた中での今回の懇談会は、酪農畜産関連中央要請活動の合間を縫って3月5日から12日にわたって開かれました。

税金申告時期のため多忙のなか、また夜半に及ぶ時間帯となる地区もありましたが、今回も数多くの皆さまのご出席をいただき誠にありがとうございました。

今回お示しした議題について、1月末事業概況では、貯金について当初143億円の残高目標でしたが、1月末で145億と大きな伸びを示しておりますが、ペイオフを間近にJ A中標津が大きく信頼を受けた表れだと思います。生活店舗については大型店の進出による影響を見込んだ計画でしたが、1月末時点では当初計画の範囲内となっておりません。農畜産物の販売状況で生乳については、猛暑に

かかる複合的な要因を受け、伸び悩んでおり当初の102・5%の計画については残念ながら未達になります。

一方で個体販売については堅調に推移し、特に畑作については、近年にない豊作となったことから、総体で3億9百万円の増加となり、97億7千3百万円の販売取扱いは高まりました。

これらのことから、概ね全体的に好調で、当初見込みを上回る決算になることを予想しております。

17年度の収支予算についても計画を策定しているところですが、やはりAコープや給油所については不安要素も大きく、より慎重にかつ前向きに取組んで参り



たいと思います。

役員改選の時期となり、すでに地区から選出された推せん委員により協議いただいております。選任制についてはすでに前回の常勤3人体制と欠員補欠により実施しておりますが、全体の改選は、今回が初めてとなるため、改めて選任制の

経緯と日程についてご説明いたしました。

また、稼働時期の集中と規模拡大に対応するために追加導入するふん尿散布機械については、生乳集荷ローリーへの流量計設置にともなうバルク傾斜調整の実施について、中標津町の河川工事より排出される残土により澱粉工場排水貯留地跡地を埋め立てする件について、めざましく良質乳となつているJ A中標津であります。新たな乳質評価を加味した乳代精算への見直しについて、鉦路開発建設部の旧寄宿舎を借受けすることにより、新規就農希望者などの宿舎としての活用を行って参りたいなどの件



新規就農希望者などの寄宿舎として使われるミルクウェイホーム

について、その他には、酪農畜産政策・価格対策についてのご報告や、ご心配いただいております生活店舗や給油所の今後の取組みについても詳細説明申し上げます。今回の懇談会でも、ご意見を伺い、今後の事業計画に織り込み、前向きに対応したいと思います。誠にありがとうございました。

普及の窓

早春の施肥管理

北根室地区農業改良普及センター

☎2-2164

これから雪解けがどんどん進み、間もなく春の施肥時期がやって来ます。各作業機械の整備などは万全でしょうか？

(1) 施肥のタイミング

早春の施肥時期は萌芽期の施肥が最も収量が多くなります。遅れば遅れるほど、収量が減少する傾向が見られます。

平年の萌芽期は4月末頃です。雪解け後、トラクターが草地に入れるようになれば、速やかに肥料散布ができるよう、準備しましょう。

(2) 糞尿を散布した草地の施肥

①糞尿による草地への影響
昨秋から草地での野積み

め堆肥化施設における堆積量が増加し、腐熟化させることが難しくなっています。未熟堆肥の散布により、これまで以上に草地の雑草が増えてくるのが予想されます。

このような状況の中で、年間に施用される糞尿量は今までと変わらないかもしませんが、肥効の高い未熟堆肥の散布が増える事で、より多くの肥料成分が土壌中に還元されることとなります。

従来と同様な施肥銘柄、施用量では土壌中の肥料成分の過不足が生じ、ミネラルバランスが崩壊します。特に「カリ過剰による苦土

欠乏」が顕著に現れます（表1参考）。

これらのことは結果的に収量の低下やサイレージ品質の低下につながります。よりよい粗飼料を生産するために、今一度施肥について見直してみませんか？
堆肥やスラリーは腐熟の度合い、曝気（ばつき）の有

表1 イネ科の主な養分障害

養分障害例	症状
苦土欠乏	葉脈がスジ状に黄化する
カリ欠乏	葉先から赤く枯れ、葉に赤っぽい斑点が現れる
窒素過剰	葉色が濃い緑色を呈する

普及センターまでお問い合わせください。

土壌分析については営農

無で肥料成分が変化し、それぞれの成分をしっかりと把握するために、散布前に糞尿分析を行なうて状態を知る事が重要です。簡易糞尿分析や、施肥設計など詳しいことは

資料課へ依頼してください。

② 施肥の考え方

(1) 基本はマメ科の割合別による施肥標準を参考にする（表2）。

(2) 草地に施用した糞尿量を把握する。

(3) 表3より草地に還元された肥料成分量を計算する。

(4) 施肥標準から(3)を引いたものが、化学肥料による年間施肥量となる。

(5) (4)の施肥量は年間施用量なので、その2/3を春の施肥量とする。

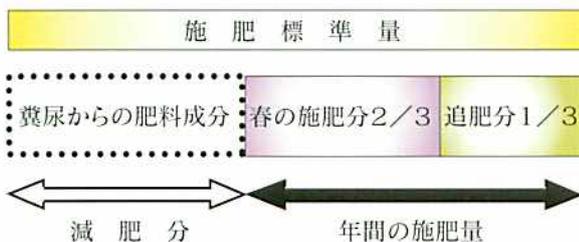


表3 標準的な糞尿の肥料成分値(kg/1t)

	窒素	リン酸	カリ
堆肥	1	1	3
スラリー	2	0.5	4
尿	5	0	11

※この表は分析を行なわない場合に暫時的に用いる数値です。

表2 チモシー主体草地の植生タイプと施肥標準(kg/10a)(年間)

タイプ	チモシー割合	マメ科割合	窒素	リン酸	カリ	どんな草地か(目安)
1	50%以上	30%以上	4	10	18	更新から4年程度の草地
2	50%以上	15~30%	6	8	18	更新から5年以上の草地
3	50%以上	5~15%	10	8	18	多くの草地がこの分類
4	70%以上	5%未満	16	8	18	マメ科の消えた古い草地

グリーンクラブ
道外視察

冬野菜産地や取引先を訪れ ビジネスチャンネルを模索

2月14日～17日まで、関西・中国・四国と冬野菜の産地の現状と考え方、それに取引先のご意見を聞くことを中心に、グリーンクラブの道外視察研修旅行が企画されました。参加したのは、生産者、道・町職員など12人。

徳島市農協ではインターネットを活用して、花卉を全国のイベントに売り込むという新しい取り組みを始めていました。生産者の平均年齢が70歳と高齢化が進んでいるということでしたが、しかしその前向きな意欲に感心しました。

神戸市の輸入野菜を専門に扱っている杉村倉庫では、野菜の土落しと作業や害



徳島市農協で取り組みの説明を受ける参加者

虫駆除の燻蒸(くんじょう)施設を見学しました。担当の職員の方が、国内産野菜はお母さんと子供が食べて、輸入野菜はお父さんが食べる、と言ったユーモアを交えて丁寧に説明してくれました。

京都と広島は取引先の訪問でした。厳しい意見も聞かされましたが、これらの話の中で「女性に来ていただきたい」という話をされていました。農閑期ですので時間を作って、次年度からのこの研修旅行には是非参加していただきたいと思います。移動時間の多い旅行でしたが、視察の合間に観光もでき、更に夜にはお酒を飲む機会もあって楽しい有意義な研修でした。

▼グリーンクラブ会員・西崎敬造



野菜・花の苗すくすく

農産販売課 苗生産始める

農産販売課では、今年度から本格的に野菜や花の苗の生産を開始しました。

これは平成16年度に導入した「プロッコリー育苗ハウス」の遊休時期に、何かほかの作物を作ることが出来ないかと取り組んでいるものです。

現在、トマト、きゅうり、なす、玉ねぎなどの野菜苗とサルビア、ペコニア、サフィニアなどの花の苗が5月上旬からの販売に向けてすくすくと成長しています。

苗の販売につきましては、営農資材店舗(グリーンショップ)や現地のハウスなどで皆さまに安価で提供致したいと考えております。

時期になりましたらご案内いたしますので、宜しくお願い申し上げます。



すくすく育つキュウリ、トマトの苗

JA中標津酪農ヘルパー 利用組合からのお知らせ

いつも円滑なヘルパー運営にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、新年度となり(有)ファム・エイの当農協向け人員体制も確立しましたのでご報告いたします。



あちわ ひであき
阿知波 秀晃

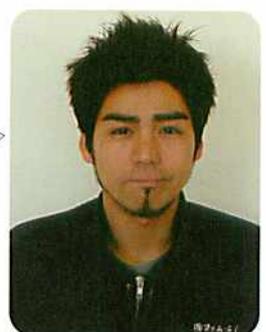


ふせた まさよ
伏田 昌代



いのまた いさむ
猪俣 勇

新メンバーも含めて気持ちもフレッシュに頑張つていきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



業務係長兼 現場主任 たけとみ まさのり
武富 正徳



いしげ わたる
石毛 航



せきね くにはこ
関根 邦彦



やまくち しずか
山口 静



いとう りょうた
伊藤 亮太



さくらい みつひこ
桜井 光彦

今回、中標津地区集落は、中山間地域等直接支払制度事業によってマークバンドをセットにして酪農家の皆

マーキングの統一表示方法



※表示方法の理方は、乳牛を後方から見て！
※マーキングの統一は、みんなのルール！※みんなで作成し、高品質乳をたくさん出荷しよう！

色	部位	装着位置
黄色	後脚	黄色の足バンドを後足に装着
青色	前脚	青色の足バンドを前足に装着
赤色	後脚	赤色のマジックテープを後足に装着
赤色	後脚	赤色の足バンドを後足に装着

※バンドの取り付けは、必ずしもこの順番で行う必要はありません。
※バンドの取り付けは、必ずしもこの順番で行う必要はありません。

ヒヤリ、ハツとする抗生物質混入事故を根絶するため、マーキングの統一表示と、従来からのスプレーペイント、記録ボード治療記録などを併用し、2重3重の防御策を行うことにご協力下さい。

中山間地域等直接支払制度事業によってマークバンドをセットにして酪農家の皆

により、引き継ぎなども出来ないほかに緊急なヘルパーを利用する事態に陥っても、適正な判断が行えるようになるためです。バンドは外れにくい構造にはなっておりませんが、従来からのスプレーペイントなども併用しご利用いただけますようお願いいたします。

皆さんに配布することといたしました。4月中には全戸配布完了される見込みですので、写真のマーキング統一方法を見本に官乳、抗菌性物質による治療牛、乾乳牛の場合のバンド装着作業に随時切り替えを行っていただけてますようお願い申し上げます。

慣れ親しんでいる方法からの変更は、慣れるまで若干の混乱も見られるかもしれませんが、継続していくことにより、引き継ぎなども出来ないほかに緊急なヘルパーを利用する事態に陥っても、適正な判断が行えるようになるためです。バンドは外れにくい構造にはなっておりませんが、従来からのスプレーペイントなども併用しご利用いただけます。

第29回 海外酪農・人工授精視察研修

(9/28~10/8)

報告 #03 営農部家畜改良課 佐藤 太

海外視察報告の最終回です。今回は、イチロー選手が所属する「シアトル・マリナーズ」のあるシアトル市と、その近郊の牧場を視察してきました。

研修も後半に差し掛かった10月3日、ミネアポリス経由でワシントン州シアトル市へ向かいました。シアトルは昨年メジャーリーグ最多安打記録を達成したイチロー選手が所属する「シアトル・マリナーズ」の本拠地であり、我々が到着した際にはちょうどシーズンの最終戦が行なわれたばかり

で街は非常に賑わっていて、アメリカの大リーグ人気の一端を感じることが出来ました。

そして翌10月4日、シアトル近郊の牧場を視察しに行き、まず最初に訪れたのは国内外に受精卵を輩出している事で有名なマークウエル牧場を訪れました。マークウエル牧場は農地面積62ha、搾乳牛120頭、牛群別平均体型指数全米No.1、2を6年間続けるなど非常に



13歳で95点に驚きました

飼養していたのはファンジー種)、20年ほど前からホルスタイン種を導入した際に「ブリーディングの母」とよばれる名牛「レイバン」の祖母を購入し、後に生まれるレイバンからは様々な種雄牛を輩出することとなり、牧場の基盤を作ったとの事でした(レイバンは検定済み子牛120頭のなかで85点以上



シルダール牧場は中標津町を思い出させました

に優秀な牛群を持つ牧場です。経営者であるマーク氏によると、40年ほど前に彼の父がオランダより移民して牧場を始め(当初

が105頭、そのうち30頭が90点以上)。当初紹介された牛が9才、13才と非常に高齢なため質問をしたところ飼養方法に理由があり、初産2才で体型得点85点以上を目指し、無事獲得したら採卵専用牛として採卵し続け(85点未満の場合は搾乳牛として用いる)、回収状況が悪くなってくると授精にて分娩させて、また採卵というサイクルを繰り返していくことによつて(その間ほとんど搾らない)長命性を維持していくとの事でした。日本にも数多くの受精卵を輸出している牧場の名牛たちを数多く見ることが出来、大変貴重な経験をさせていただきました。

次に訪れたシルダール牧場は農地面積50ha、飼養頭数は200頭で種雄牛ダッチボーイの生家として有名ではあります。経営者であるフレッド氏によると採卵も行なうが(年間15頭程度)特に力を入れているのは搾乳であり、牛舎や施設などを見ても中標津でも見られるものが多く、非常に親近感がわきました。

今回、視察で訪れた3牧場はそれぞれタイプが違い個々の飼養形態の違いなどを見ることが出来て非常に参考になりました。しかしながら繁殖面に対しては、関心が薄かった事が惜しむべきところでした。以上で視察の全日程を終了する事となりました。途中、飛行機の故障により帰国が1日遅れるというトラブルがあつたものの、無事に帰国することが出来ました。今回11日間という長い期間のなかで、数多くの貴重な体験をした事を皆様に感謝するとともに、これからの業務に努めて参りたいと思います。



3月の組合動静

- 1 (火)… 農業所得税・消費税申告作業
～14日
- 4 (金)… 第1回推薦会議
- 5 (土)… 地区別懇談会～当幌
- 7 (月)… 女性部決算監査
女性部三役会議
- 8 (火)… 地区別懇談会～開陽/中標津
根室管内内部審査～10日
- 9 (水)… 地区別懇談会～第2俣落・西竹
緑肥事業説明会
役員推薦会議
- 10 (木)… 役員報酬審議会
あるる定休日
- 11 (金)… ブロッコリー部会打合せ
- 12 (土)… 地区別懇談会～俣橋/武佐/
俣落
- 15 (火)… 肉牛センター棚卸
乳牛改良同志会勉強会
女性部第4回役員会
青年部役員会
- 17 (木)… 農民連盟役員会
グラスグループ会議
- 18 (金)… 緑肥事業事務検査
- 22 (火)… 第8回営農委員会
- 23 (水)… 第6回生産委員会
第52回女性部通常総会
- 24 (木)… 新年度採用職員面接
- 25 (金)… 第4回管理購買委員会
集乳ローリー研修会
青年部役員会
- 28 (月)… 融資協議
新年度採用職員オリエンテー
ション
乳牛改良同志会役員会
- 29 (火)… 農民連盟総会
野菜産地改革協議会
融資協議
- 30 (水)… 第11回理事会
- 31 (木)… 棚卸監査

第11回

理事会の経過報告

開催月日 平成17年3月30日
開催場所 農協中会議室

決議事項

1. 平成16年度収支決算の見込みについて
2. 職員の期末手当について
3. 各資金の借入について
4. 中標津町酪農振興基金の廃止について
5. 釧路開発建設部旧寄宿舎の改修工事(固定資産)について
6. 休農者の精算見込みと利息減免について
7. 平成16年納税猶予に係わる債務保証について
8. 長期前払費用の表示に係る経理規程の改正について
9. 自己査定における職制規程の変更について
10. 余裕金運用自主ルールの改正に伴う「余裕金運用規程」の改正及び「余裕金運用に係るリスク管理手続」の改正について
11. 簿外資産管理要領の制定について
12. 個人情報取扱規程の制定について
13. 従業員個人情報取扱規程の制定について
14. 情報セキュリティ基本規程の制定について
15. 個人情報保護法の施行に伴う就業規則の改正について
16. 個人情報保護法の施行に伴う准職員就業規則の改正について
17. 個人情報の開示等に関する手続要領の制定について
18. 個人情報に係る苦情対応等手続要領の制定について
19. 個人情報・情報セキュリティ研修要領の制定について
20. 肉牛センター業務規程の改正について
21. 役員報酬審議会の答申について
22. 平成17年度各部の事業計画骨子(案)について
23. 平成17年度各種利用料金の設定について
24. 平成17年度販売手数料及び利用料金の設定について
25. 平成17年度購買及び店舗手数料の決定について
26. 平成17年度収支予算計画について
27. 中標津町活性化資金の取扱いと中標津町農協活性化資金について
28. 大根事業に伴う收穫機の増車(固定資産取得)について
29. 農産販売課軽トラックのリース契約について
30. 平成17年度生産総合対策事業の実施について
31. 原種農場の運営と固定資産の取得について
32. 購買未収金の回収方策について
33. 生活店舗配達車のリース契約について
34. 固定資産(俣橋備蓄タンク)の処分について

報告事項

1. 平成16年度の出資増口と組合員の加入状況について
2. 平成16年度各種補助事業の精算について
3. 酪農ヘルパー事業実績について
4. 中標津町農協農業農村交流施設の実績について
5. 平成16年度農業所得税、消費税の申告状況について
6. 平成17年度畜産物価格関連対策の概要について
7. 新採用職員及び人事異動について

退職者のお知らせ

3月31日付で7人の正職員、2人の准職員の方々が退職されました。(正職員の挨拶を載せます)



畜産係 永島 一男

生産部 畜産販売課

この度3月31日付を持ちまして、中標津町農業協同組合を定年退職いたしました。皆さまのお陰を持ちまして、無事に勤め上げ定年を迎えることが出来ましたことに感謝致します。

昭和49年11月より家畜清流センターでの30年間大変永きに渡り、組合員さんの皆さまには公私ともに大変お世話になりご指導ご鞭撻を賜りまして誠にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。今後は特に健康管理に十分留意し、叶えたい夢を持って精一杯自分らしく人生を明るく過ごしたいと思っております。どうぞ変わらぬご交誼のほど宜しくお願い申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸を心より御祈念申し上げます。略儀ながら退職の挨拶とさせていただきます。



考査役 大内 傳隆

生産部 酪農課

この度、3月31日をもって定年退職いたしました。昭和54年農業共済組合より授精事業移管に伴い、以来26年間奉職させて頂き、上司同僚はもとより、組合員の皆様方には公私ともにご指導ご鞭撻を賜り心より厚くお礼申し上げます。在職中の様々な貴重な経験、ご教訓を頂いたことを今後の一住民として人生に生かして前向きに頑張っていきたいと思えます。

今後ともJA中標津の益々のご繁栄と組合員の皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。長い間大変お世話になりました。

生産部 畜産販売課

笹岡 早恵子



組織広報係 鈴木 留美

営農部 経営企画課

この度、3月31日付を持ち退職させて頂いたこととなりました。家畜改良課でのアルバイトに始まり経営企画課での奉職と、その7年は公私共に実の詰まった年月でした。その間、役員はもとより組合員皆様の公私にわたるご指導と温かいご支援を頂き、この誌面をお借りし、深く感謝申し上げます。退職後は、この経験を活かし主婦として家庭を支えながら、一消費者としてJA中標津・農業を微力ながら応援させていただきます。

末筆ながら皆様の今後益々のご活躍をご期待申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。お世話になりました。



金融係 岡田奈津紀

管理部 金融課

私は、管理課で2年間、金融課で4年間勤めさせて頂きました。また、農協野球部のマネージャーとしても力不足ながら参加させて頂いたとき、とても貴重な体験をたくさん出来たことに感謝しております。

6年間、何かと至らない点の多い私でしたが、支えて下さった先輩方や温かく見守って下さった組合員の皆様にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



生産資材係 今井 佑美

購買部 営農資材課

平成11年に入組し、6年間。長いようであつという間に過ぎてしまいました。

資料課は専門的なことが多く、最初は戸惑うこともありましたが、とてもやりがいがある仕事でした。農協に入つてたくさんさんの経験をさせて頂いたとき私自身とても成長することができました。

最後になりましたが、上司、同僚はもとより組合員の皆様、今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

生活部 生活店舗課



店舗係 唐崎 道幸

この度3月31日を持ちまして中標津町農業協同組合を退職させて頂いたことになりました。生活店舗に4年半勤務してきて、多くの皆様にご指導いただき、本当にありがとうございました。計根別地区にて酪農後継者としての道を進んで頑張つて参りますので今後ともよろしくお祈り申し上げます。短い間でしたけどお世話になりました。

新入職員の紹介

4月1日に准職員となりました8人を紹介します。

生産部 畜産販売課



おおたけみ き え
畜産係 大竹美記枝

別海高校酪農課卒業の大竹美記枝です。上春別出身です。この春から畜産係に配属となりお世話になりました。趣味と特技は高校時代部活でやっていたバレーボールです。何かとご迷惑をお掛けしてしまうかと思いますが、1日でも早く業務に慣れるよう頑張りますので宜しくお願い致します。

営農部 経営企画課



あきた さとし
基盤整備係 秋田 聡

このたび、経営企画課基盤整備係に配属になりました秋田聡です。

新卒ではないのですが、フレッシュに働いていくつもりですので、どうか宜しくお願い致します。

一日でも早く組合員様の顔と名前を覚えるよう頑張ります。

管理電算課



うめがき み き
管理電算係 梅垣未希子

中標津町農協の名を汚すことないように、フレッシュなJA職員を目指し、これから頑張っていこうと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

標津高校出身の梅垣未希子です。管理電算課配属となり、4月から働き始めることになりました。とても明るく、おしゃべり大好きです。覚えることがとてもたくさんあり、頭がパンクしそうな毎日ですが、1日でも早く仕事に慣れ、皆さんに名前を覚えてもらえるように頑張りたいと思います。気軽に声をかけてもらえるととても嬉しいです。

初めてのことばかりで、たくさん迷惑をかけることもあると思いますが、皆さんの

お役に立てるように頑張りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。



わたなべたくろう
管理電算係 渡邊拓郎

中標津高校普通科を卒業した渡邊拓郎です。管理電算課配属となりました。趣味はスポーツをする事で、高校時代は野球部の主将をやらせてもらっていました。

今までパソコンを使ったことが全く無く、色々な方に迷惑ばかりかけてしまっているのですが、早く仕事に慣れ、皆さんのお役に立ちたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

購買部 営農資材課



さくらいひろこ
給油所係 櫻井寛子

皆さんこんにちは。今年から給油所でお世話になります、櫻井寛子です。

管理電算課



おおとも ま き
金融係 大友真希

まだまだ仕事にも慣れず、先輩方にご迷惑ばかりおかけしていますが、幼い頃から活発に動くことが大好きなので、とても楽しくお仕事をさせて頂いています。かなり抜けたところもある私ですが、精一杯頑張りますので、宜しくお願いいたします。

中標津高校商業科卒業の大友真希です。この春新卒で、金融係配属となりました。趣味は、色々なアーティストの曲を聴くことです。今はまだわからないことばかりで、皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、1日でも早く仕事を覚えるよう頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

生活部 生活店舗課



さかもと さおり
店舗係 坂元さおり

生活店舗課に配属となりました北村勝秋です。お買い物にいらつしやる皆様に直接触れ合うことのできる業務なので、「いらつしやいませ。ありがとうございます」の気持ちを大切に頑張ります。業務に慣れるまで何かとご迷惑をお掛けいたしますがご指導よろしくお願いたします。



きたむらかつあき
店舗係 北村勝秋

今年の3月に中標津高等学校商業科を卒業した坂元さおりです。生活店舗課配属となりました。明るく元気に笑顔で挨拶し、皆さんに早く名前を覚えてもらえるように一生懸命がんばります。いろいろなわからないことがあつて迷惑をお掛けしてしまう事があると思いますが、1日でも早く仕事に慣れて、皆さんの役に立ちたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

掲示板

イベント情報・公募・売り買いなど、組合員の便利な掲示板として皆様からの情報をお待ちしております。

おいしい手作りピザ・パンなどを作りました
中標津ジュニアホルスタインクラブ

3月25日JA中標津農業農村交流施設「クレエ」にて、第16回中標津ジュニアホルスタインクラブ定期総



出来上がったピザの前でイエーイ

ルは手作りピザ・パン教室を開きました。手作りのパイ生地の上に会員達が思い思いの具を乗せて、出来たピザは大変美味しく、午後からの大雪にもかかわらず大盛況のうちに閉会しました。



クラブから卒業された佐藤さんに金子運営委員長より記念品が

会が開催されました。父母は定期総会、会員はスプリングスクールを並行開催しました。定期総会については、事業、収支決算並びに新年度計画が報告され、満場一致で可決されました。次年度も変わらぬご協力を宜しく願います。一方、スプリングスクー

新入会員を大募集します

中標津ジュニアホルスタインクラブでは新入会員を募集しております。牛について学んだり、キャンプをしたり、収穫祭をしたり四季に応じた行事を行って楽しいクラブです。小学生から高校生までの方なら誰でも入会出来ますので、入会希望者、興味のある方は是非ご連絡下さい。

中標津ジュニアホルスタインクラブ事務局
JA中標津・家畜改良課・

佐藤太 TEL 2-3275

地場産コロッケづくりで交流しました 「女性の集い」

3月10日(木)、JA中標津農業農村交流施設にて畑作生産者「女性の集い」加工食品製造研修が行われました。

この集いは、畑作生産者の奥様同士が加工食品製造研修や、管外視察研修などを通じて交流を図るため活動しているもので、今回の

研修には6人が参加して下さいました。加工食品の研修では、地元の栽培作物を使ったコロッケ作りに挑戦しました。



わいわい楽しく交流しました

具材を変えるだけで、それぞれがどれも個性的で食べ応えのあるものとなりました。

試食中は、今年の天候や、

昨年、生産者の頭を悩ませた害虫の話などの畑作生産者ならではの話から、最近の映画、怪しい訪問販売？についてなど、話はずみでも話と笑い声は尽きませんでした。声が、栽培作物の知識や、生産者の悩み、日頃の考えなどを少しでも、知ることが出来る、私自身にとっても大変実のある研修になりました。

▼農産販売課 三浦由美

コミュニケーションを どうとるか

酪農ヘルパー資質向上研修会

平成16年度 第2回目となる根室管内酪農ヘルパー資質向上研修会が3月29日に根釧農業試験場で開かれ、当農協の酪農ヘルパー委託



会社(旬)ファム・エイ職員を含む30余人が参加しました。今回は、第一講としてJ Aカレッジ専任講師の小山田慶次氏が、酪農ヘルパーとコミュニケーションと題して講演。酪農ヘルパーにおけるコミュニケーション能力の重要性などを解説しました。第二講では、根釧農業試験場の乳牛飼養科鈴木孝道氏による、正しい搾乳手順と搾乳衛生について試験機関として根釧農業試験場が行っている搾乳手順

を紹介。多くの人員が作業を行う中で、それぞれが好きな手順で搾乳を行うと、試験結果に正当性が見られなくなるため、誰もが同じ手順・同じ方法で行っているとのこと。しかしながら、ヘルパー員としては、農家さんとの打ち合わせや引き継ぎ書をもとに、その酪農家の普段通りの方法で搾乳することが基本ですので、コミュニケーションを図ることが大切であるとの認識を強めました。

家畜改良課からのお知らせ

牛のトレーサビリティ制度に伴う、飼養管理者に対する立ち入り検査が行われることになりました。

平成17年から北海道農政事務所が年間計画を策定し、立ち入り検査を実施します。平成16年度は、2件の立ち入り検査が行われました。平成17年度は約20件の立ち入り検査が予定されており、1度必ず立ち入り検査が行われます。

ち入り検査が行われます。

検査の内容

- 1、国に登録されているリストと現畜を両耳の耳標により全頭確認します
- 2、在庫耳標リストと在庫耳標が相違していないか確認します
- 3、耳標脱落牛がいた場合の再発行の発注状況と脱落理由の聞き取りが行われます

検査時期

春から夏の農作業繁忙期を避けて、秋から冬にかけて行うように要請しているところです。

おねがい

現在片耳もしくは、両耳の耳票が脱落している牛が見られる場合は、速やかに再発行の発注を行って下さい。

牛の導入、販売などの移動に伴う報告が正しく行われているか確認して下さい。

農場報告カードは、速や

か(3日以内)に提出して下さい。

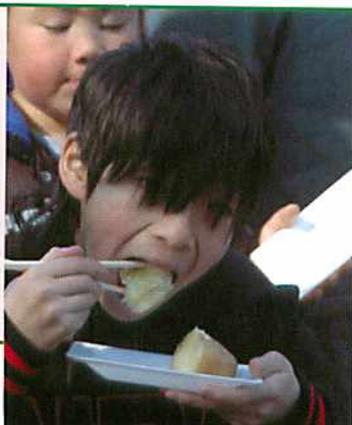
そのほか、何か判らないことがありましたら、家畜改良課までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



■訂正■
3月号の掲示板、同志会総会の記事、本人出席15人、代理出席25人によりとあるのを、本人出席27人、代理出席15人に訂正致します。

東京ムツゴロウ動物王国のグロウカル21より、いもの手配を頼まれた豊岡・武田健治さんの元へ手紙が届きました。

このたびは大変お世話になりました。おかげさまで早い時間に完売という嬉しい結果になりました。一度買っていたいただいたお客さんが「これおいしい」とお土産に買っていく



姿も見受けられ「一冬越すとさらに甘くなるんですよ」とパンフレットをお渡ししました。じゃがバターといもちが大盛況でした。

◆2005年4月行事予定

- 1 (金) …職員歓送迎会
- 2 (土) …
- 3 (日) …
- 4 (月) …
- 5 (火) …
- 6 (水) …棚卸精査
- 7 (木) …新採用職員研修
- 8 (金) …
- 9 (土) …
- 10 (日) …
- 11 (月) …
- 12 (火) …
- 13 (水) …
- 14 (木) …酪農ヘルパー役員会
- 15 (金) …
- 16 (土) …第1回生産委員会
第1回営農委員会
- 17 (日) …
- 18 (月) …第1回管理購買委員会
第2回全体推進会議
- 19 (火) …
- 20 (水) …第1回理事会・第4回食品加工交流部会通常総会
- 21 (木) …決算監査～27日
第57回 青年部通常総会
- 22 (金) …
- 23 (土) …
- 24 (日) …
- 25 (月) …
- 26 (火) …
- 27 (水) …
- 28 (木) …
- 29 (金) …みどりの日
- 30 (土) …

基本対応用語

ふつこの言い方とていねいな言い方

1	わかりました	かしこまりました
2	すみませんが	
3	すみません	申し訳ございません
4	ないんです	ございません
5	できません	いたしかねます
6	いいです	
7	どうでしょうか	いかがでしょうか
8	知りません	存じません
9	言っておきます	申し伝えます
10	きてください	
11	ちょっと待って下さい	少々お待ち下さい
12	いま、いません	ただいま席をはずしております
13	いま、みてきます	ただいま見て参ります
14	おれ、ぼく、自分	わたし、わたくし
15	あの人、あの方	あちらの方、そちらの方
16	その人、その方	そちらの方
17	だれ	どなた
18	ありません	ございません
19	どれですか	どちらでございましょうか
20	なんですか	どのようなご意見でしょうか
21	そうです	さようでございます
22	電話して下さい	お電話いただけないでしょうか
23	あちらで伺って下さい	あちらでお尋ね下さい
24	聞いてきますから	問い合わせさせていただきます
25	課長、ご苦労様でした	課長、お疲れ様でした

※良く使われる25の言葉を掲載しました。

4月号の問題



4月は新入職員、新入部員など新人さんのシーズンです。酪農ヘルパー資質向上研修で紹介された、基本対応用語の中から4月号の出題をいたします。

普通の言い方と丁寧な言い方を上に示しますので空欄の部分を3つご回答下さい。抽選が無かったため4月号の問題の抽選担当も畑営農部長です。

3月号の問題は、札幌で中標津町農協ブランドの乳製品を扱っているところはどこでしょうか？ また、それぞれいくらで販売されているでしょうかというものでした。

正解は、1ℓの中標津牛乳は札幌のラッキーという量販店で販売しています。価格は268円。

250mlの中標津珈琲は札幌駅前の西武百貨店で取り扱われています。価格は150円です。

残念ながら4つの空白を全て正解した方はいらっしゃいませんでした。

生乳として出荷後、何気なく買った飲み物にしている牛乳などの乳製品ですが、流通経路や価格の仕組みなどを探っていくと、面白い発見があります。

その中には、同じ商品でも何でこんなに値段が違っているのだろうか？ という疑問があったり、牛乳の中でも高い、安いがあったりと、突き詰めていくと消費拡大へのヒントも隠されているかもしれません。

3月号のこたえ